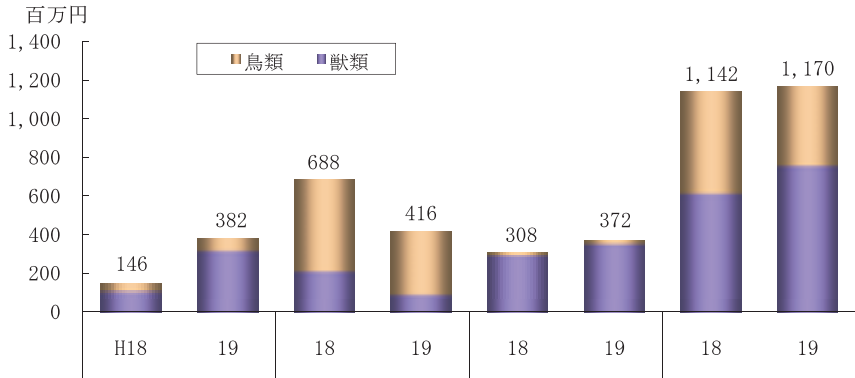


鳥獣被害の現状

平成19年度の東海地域の鳥獣による被害金額は 約11億7,000万円で、愛知県では鳥類、岐阜県、三重県では獣類の被害が多くなっています。

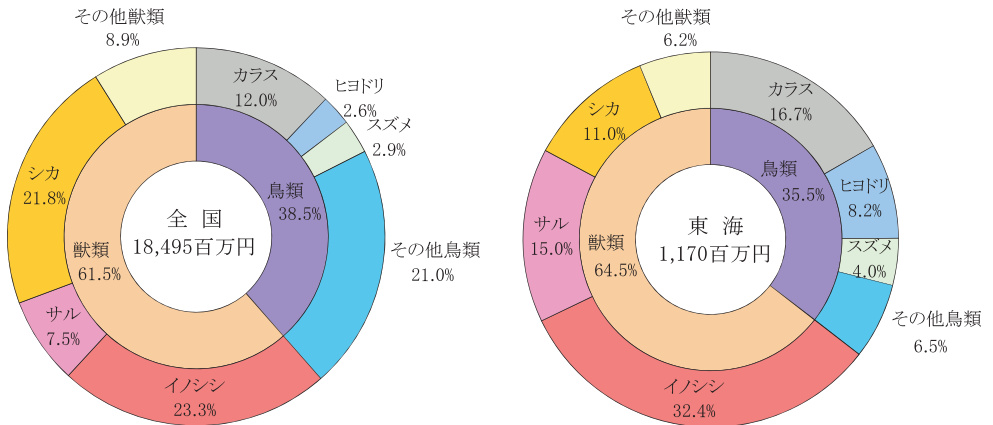
鳥獣別にみた被害金額の割合は、鳥類ではカラスによる被害が16.7%と最も高く、獣類ではイノシシが32.4%、サルが15.0%、シカが11.0%となっており、この3鳥獣で全被害額の75.1%を占めています。

● 県別被害額の推移



資料：県の報告による（県は市町村等からの報告書を基に把握を行っている）。

● 鳥獣別被害金額の割合(平成19年度)



資料：県の報告による（県は市町村等からの報告書を基に把握を行っている）。